

退任のご挨拶（楠木 重範）

みなさま、平素よりチャイルド・ケモ・ハウスの活動にご理解を賜り誠にありがとうございます。

2005年より活動を始め、今年で16年目となります。

また、2013年4月に神戸市ポートアイランドにチャイルド・ケモ・ハウスが完成し今年で9年目となります。

いろいろと大変な時期もありましたが最近4年間は、みなさまのご支援のおかげで安定した運営・活動をさせていただいております。

活動当初は、NPO法人チャイルド・ケモ・ハウス理事長として、またハウスが完成した後は、チャイルド・ケモ・クリニック院長、公益財団法人チャイルド・ケモ・サポート基金理事長を務めさせていただきました。たくさんの方々にご迷惑をおかけしたにもかかわらず、あたたかいご支援とご指導をいただきました。本当にありがとうございます。

私自身の一定の役割は担い終えたと考え、また更なるチャイルド・ケモ・ハウスの発展のために2021年7月末をもって現職を退任させていただくことを、当財団の理事会にて満場一致で承認をいただきました。

後任は、すでに精力的に活動していただいております堀内正美様にお願いをすることになりました。ますますのチャイケモのパワーアップを期待しております。

私自身も、がんになっても笑顔で育つことができる社会の実現に向けて、これからも微力ながら頑張ってまいります。また小児科医として、子どもの人生が豊かになるような活動をしていきたいと思っております。

本当にたくさんの方々を支えていただき、たくさんの子どもとご家族の笑顔を見させていただきましたこと、心より感謝致しております。

今後も立場は変わりますがチャイケモを側面的にサポートできればと思っておりますので、

○、チャイルド・ケモ・ハウスへのご支援をよろしくお願い申し上げます。

公益財団法人チャイルド・ケモ・サポート基金 理事長 楠木重範